

# 韓国留学

情報文化学科 2年 宮野美涼

## ○はじめに

私は2014年8月31日から12月26日までの約4か月間、韓国ソウルにある慶熙大学へ留学しました。わたしはもともと韓国ドラマやK-POPが好きだったので国際情報大学に入ったときから韓国留学について興味を持っていました。そこで先生方や先輩方の話を聞いて、留学したい気持ちが強くなり韓国留学を決意しました。留学を決めてからは、好きな国で好きな言語を勉強できることに期待し胸を膨らませていましたが、いざ出発するとなると、4か月もの間言葉もまともに通じない異国の地で新しいことに囲まれて生活することに不安も持ち始めました。しかし、振り返ってみると韓国での生活は毎日が新鮮で楽しく、国籍、年齢を超えての出会いも多く、さらに出会う人たちはみんな親切で今までにない貴重な体験をすることができました。

## ○授業・クラス

わたしたち国際情報大学の留学生は、9月1日からの3週間は夏季休業期の授業を受け、10月からは秋学期の授業を受けました。月曜日から金曜日まで9時から1時まで韓国語の授業を受けました。最初クラス分けのテストを行い3週間の授業は初級1のクラスだったので主に日本で勉強したことをもう一度勉強したので、復習のような感じでした。週一回、現地学習としてソウルタワーに行ったり陶芸をしたり、そのほかにもいろいろな体験をさせてもらいました。



秋学期は初級2のクラスでした。

秋学期になるとクラスメイトの国籍は多様になり、韓国語でコミュニケーションを取るといような感じでした。秋学期が始まる前は、初対面の人ばかりでそれも国籍も違う人がほとんどの中、授業もずっと韓国語でクラスに馴染めるか授業についていけるかという不安もありましたが、先生方はとても親切で心配が必要なかったくらい楽しく授業を受けることができました。またわたしのクラスは国際情報大学から一緒に行った友達が1人もいなかったもので、最初はすごく不安でしたがクラスメイトはみんな気さくで楽しい人ばかり

だったので、授業中も楽しくてよく笑っていた記憶があります。授業以外でもクラスメイトとカラオケに行ったり、ご飯を食べに行ったり、みんなと仲良くなることができました。クラスメイトのみんなとは今でも留学中に作ったグループトークで会話したりしていて、留学が終わってもこうして関係が続いていることは本当に嬉しいことだと感じています。



午後は月曜日から木曜日の2時もしくは3時からの2時間、国際情報大学の留学生のみで、文化、映画、歌、ゼミの授業を受けました。文化授業はテコンドーをしたりいろいろな人の話を聞いたり、毎回違うことを教えてもらいました。「JUMP」というミュージカルを見に行ったりもしました。韓国にいる間「ナンタ」と「JUMP」というミュージカルに連れて行ってもらいましたが、言葉よりは目でみて楽しむことができるミュージカルだったので、楽しく観覧することができました。映画は字幕なしで全部見たり、映画の内容から歴史を学んだりしました。歌の授業はひとりひとりが好きな歌について発表し、みんなで歌ってみるというものでした。先生方は毎回いろいろな授業を用意してくださったので楽しく授業を受けることができました。午後の授業の中でもゼミの授業はグループや個人で韓国についてテーマを決めて発表し、パワーポイントやレジュメなど全て韓国語で準備しました。先輩方が作ったものを見せてもらったとき、全て韓国語で書いてあるパワーポイントを見たときはこんなに立派なものを作れるのかとも思いましたが、なんとか完成させたときは達成感を味わうことができました。

### ○生活

わたしたちが住んでいたところは、慶熙大学があるフェギ駅の目の前にあるチャンドガンという寄宿舍で、学校からは徒歩で15分くらいかかる所でした。他の寄宿舍に比べて少し遠いところでしたが、駅の近くということもあり気軽に地下鉄で出かけることができたので良かったです。2人で住む分には十分な広さで、キッチン、冷蔵庫、洗濯機など各部屋にあり綺麗な宿舎だったので快適に4か月間過ごすことができました。

またフェギは学生街だったのでおいしくて安いご飯屋さんをはじめとしたさまざまな店が揃っていたのでとても過ごしやすかったです。韓国の食事はやはり辛いものが多かったですが食べているとどんどん慣れていきました。学校からすぐ近くの小さい食堂は安くおいしくてみんな大好きなお店だったので何回も食べに行きました。また韓国はカフェがたくさんあって、いろいろなかわいいカフェに行ってみたりする楽しみもありました。



ほとんど毎日午後まで授業があったので平日は特に出かけない日もありましたが、休日は毎週のように出かけました。移動手段は主に地下鉄を使い、明洞やカロスギル、梨大などでよく買い物をしました。特に梨大は、近くに女子大があるので服を買いに行ったりするのにとてもいい場所だと思います。友達の買い物についていくだけの日もありましたが、それも毎日韓国語に触れる機会になりました。出会う店員の人は親切な人ばかりで、日本から来たというのと知っている日本語を言ってくれたり、おまけしてくれたり、こういったコミュニケーションを自然ととれるのはとても楽しく嬉しいことだと感じました。今思うともう少し活発に行動すれば少し遠い所やいろいろな所に行けたので思い切って出かけてみればよかったと思います。

そしてわたしは K-POP が好きなので韓国特有のサイン会などのイベントやライブ、歌手の家族が経営しているお店にも行きました。せっかく韓国にいるのでいろいろ行ってみようと思い、1人でも行きました。韓国のファンとの出会いやここで会った人とは今でも連絡をとっているので行動してみてよかったと思っています。またコンサート中にしていた MC をほとんど理解することができたときやサイン会に行って、全て韓国語でコミュニケーションをとることができたときは、韓国語の成長を感じて嬉しかったですし、もっと理解できるようになりたいという向上心にも繋がりました。

## ○友達

この留学を通して、さまざまな出会いがありました。秋学期からのクラスメイトは3か月という長い期間一緒に勉強したので、みんなで何回も一緒にご飯を食べに行ったりしました。クラスメイトはほとんどが年上の人たちで良くしてくれるひとばかりでした。日本人のひともちろんいて、年齢は違いましたが仲良くしてくれて本当にいいクラスメイトだったと思います。また、国際情報大学から一緒に行った友達もより仲良くなれました。みんなで宿舎の同じ階に住んでいたのも、1つの部屋に集まってご飯を食べたり遅くまで話したり、誰かが誕生日の時はケーキを買ってお祝いしたりしました。中でも同じ部屋だった華さんとは、毎日朝も夜もよく笑いながら何の問題もなく楽しく4か月間過ごすことができました。わたしが風邪を引いてしまったときはおかゆを作ってくれたりとお世話になりました。本当に感謝しています。そして韓国にいる間、慶熙大学から1人トウミがついてくれました。わたしのトウミは日本語がとても上手な男の人でした。毎週きちんと会ってくれて、トウミ活動がわたしの役に立つようによく考えてくれて、テスト期間には勉強を教えてもらったりもしました。また、一緒に大学路というところまで劇も見に行きました。内容もあまり難しくないものを選んでくれて、劇の全てを理解することはできませんでしたが、楽しむことができました。こういったことは自分たちではなかなか計画しないことなので、連れて行ってもらえてありがたかったです。主に一緒に夕飯を食べたりしましたが、毎回違うおすすめのお店に連れて行ってもらいました。わたしの腕時計が動かなくなったときはわざわざ一緒に直しに行ったりもしてくれました。





## ○最後に

留学する前は不安もたくさんありましたが、こうして振り返ると本当に有意義な4か月を過ごすことができました。地下鉄で立っていると席が空いたこと教えてくれるお婆さんは何人もいたし、駅で日本から留学に来たという楽しんで行くといいよと言ってくれる人など韓国で出会う人たちは親切な人が多かったです。留学に行く前に親戚の中には、韓国は反日だからと留学に行くことを心配してくれたりもしましたがたくさん韓国人の温かさに触れることができ、韓国がもっと好きになりました。そしてわたしは4か月間の留学で少し積極的になれたと思います。自分の韓国語に自身もつきました。韓国についたばかりの時は慣れているマクドナルドで食べ物を注文するにも上手く伝わらず、頼んで出てきたものが一緒に行った4人全員ハッピーセットだという失敗もありました。4か月经つと、当たり前のことですが思った通りに食べ物を注文することができ、駅で地下鉄について尋ねられたときにはできる範囲で教えてあげることもできるようになりました。学校で勉強することも勿論韓国語の上達に繋がりますが、普段の生活の中で使う韓国語や人とのコミュニケーションのために使った韓国語が伝わると本当に嬉しかったし、もっとスムーズにやり取りしたいというやる気にもなりました。2か月の延長はお金のこともあり諦めましたが、できるなら延長してもっと韓国語を勉強したいと思うくらいこの4か月間の留学は充実していて、留学という体験は勉強の面だけでなく性格や生活の面においてもわたしを成長させてくれる貴重な体験になりました。しかしわたし1人ではこんなにも良い経験はできませんでした。なにより韓国でお世話になった全ての人、韓国に留学する機会をくださった先生方や、両親に感謝したいです。この留学を無駄にしないように韓国語の勉強をこれからもさらに頑張りたいですし、留学を通して感じたことや思ったことを忘れず、一生の財産にしていきたいと思いました。